

TOMI+通信

Vol.15



ありがたいことに、それぞれの課題に対して数社の応募がありました。その中でも課題とよりマッチングする企業を事務局の方で選んでもらい、各課の担当者とWEBミーティングを行いました。行政との実証事業が初めてという会社もあれば、すでにいくつかの自治体と実証事業を行っている会社もあり、それぞれの課題で個性的なマッチングとなりました。

Urban Innovation JAPAN HP →



◆神戸発の課題解決型官民連携実証事業◆

「Urban Innovation × TOMIYA」

神戸市で2018年にはじまった、行政課題や地域課題を解決するための官民連携実証事業「Urban Innovation KOBE」2年間で、56件の課題を民間企業との実証事業で解決しました。全国の課題も対象にするため今年から「Urban Innovation JAPAN」が始動しました。富谷市も対象地域に選んでいただき、以下の行政課題に対して、マッチングする企業を募集しました。

- 市民の安全を守る道路照明灯と防犯灯の維持管理を効率化したい！（都市整備課）
- 脱縦割り！市民の相談に、最適かつ速やかに応え最適なサービスを提供したい！（地域福祉課）
- 子ども医療費助成受給者証を少しでも早く届けたい！！（子育て支援課）



◆オンラインマッチングイベント◆

株式会社あわせ主催

TOMI+がオープンした2018年から参加している株式会社あわせ主催の自治体 × 企業のマッチングイベントオンライン版に参加して、2日間で12企業と面談しました。今回も魅力的な企業とつながることができました。

「地域課題をビジネスチャンスに」
自治体 × 企業マッチングイベント
HP →

